

介護施設版 コロナ対策 Q&A

2022年10月5日

京都大学医学部附属病院 感染制御部

NO	質問	回答
1	マスクを着用できない方には、どのように対策をすれば良いでしょうか。	職員は自身が濃厚接触者となることを防ぐために、マスク・フェイスガード（又はアイガード）を必ず着用しましょう。 他の利用者の方は、マスクをつけられない方と距離を取ることが大切です。
2	認知症などでお部屋での待機ができない陽性の方には、どのように対策をすれば良いでしょうか。	できる限りマスクの着用を促し、陽性の方の手がよく触れる、机や手すりなどをこまめに消毒（NO3 参照）しましょう。 対応される職員が予め防護具を装着しておく、陽性の方がお部屋から出てこられた時にも曝露が防げます。 お部屋の外にくつろげるスペースを設け、お部屋とそのスペースの行き来だけは可能とするのも良いでしょう。
3	施設内のお部屋等の清掃・消毒は、どのようにすれば良いでしょうか。	手がよく触れる部分や共有部分は、最低でも1日1回住宅用洗剤を薄めて、湿式清掃しましょう。 消毒剤のスプレーボトルなどでの噴霧は、吸入毒性があるため行わないでください。
4	陽性の方のタオル・衣類はどのようにすれば良いでしょうか。	洗濯用洗剤を用いた通常洗濯でかまいません。 搬送時は、使用後の衣類から環境・職員・利用者にウイルスが付着するのを防ぐために、綺麗なポリ袋に入れて搬送しましょう。 陽性者の衣類に触れた後に洗濯機のスイッチ等に触れた場合は、触れた場所を湿式清掃しましょう。
5	陽性の方の食器等はどのようにすれば良いでしょうか。	使い捨ての食器を使用しても構いません。 洗浄される場合は、通常の食器洗剤を用いた洗浄でかまいません。 しかし、使用後の食器から環境・職員・利用者にウイルスが付着するのを防ぐ必要があります。 【具体策】 ① 使用後の食器の搬送時は綺麗なポリ袋に入れて搬送しましょう ② 洗浄するスタッフはマスク・フェイスガード（又はアイガード）手袋・エプロンを装着しましょう
6	陽性者の担当者と、非陽性者の担当者とは、休憩室や更衣室は分けるべきでしょうか。	休憩室や更衣室を分ける必要はありません。 休憩室や更衣室では、マスクを外した際に会話をしないことが大切です。
7	入浴介助の時も防護具は必要でしょうか。	夏場など暑さが厳しいと思いますが、自身が濃厚接触者となることを防ぐために、マスク・フェイスガード（又はアイガード）は必ず着用しましょう。

出典：新型コロナウイルス感染症 高齢者施設向け 対応情報集（令和5年2月改正 京都市保健所）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000287819.html>